

生駒市は、要望書に対する回答（令和4年6月8日付）の中で、「道路・交通について」の文章の最後に**現計画（学校前への接続ルート）以外に別ルートでの検討も指導しています。**

と回答しています。

しかし今回の説明会で大岡産業は、**現在のルートとする以外方法がありません。**と説明されました。

「別ルートの事は聞いている。その上で検討したが、別ルートへの変更は無理」と補足されました。

我々との協議を拒否した態度です。

今回の説明会に生駒市からも出席してもらおうよう要望しましたが、出席してもらえませんでした。

生駒市の不誠実な対応に対しても、今後どう向き合うべきか、課題は山積みです。

**生駒市、大岡産業、当自治会の合意形成は出来ていません。**

この開発は当自治会会員の生活に大きく影響する問題です。

道路の貫通により、子供たちが危険にさらされたり、住民の生活が不便なることを阻止できるのは、**今しかありません！**

多くの住民の方に関心を持って頂けますよう、自治会としても努力して参ります。

貫通道路反対の意思を生駒市に明確に伝えるために、署名を集めたいと思います。自治会よりお願いに上がりますので、署名のご協力、宜しくお願い致します。

## 「壱分北地域の開発計画」協議についての経過報告

東生駒南自治会  
会長 坂本靖典  
都市計画特別対策委員会

令和4年7月18日、大岡産業より開発計画の説明会が行われました。

ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。  
また長時間、お疲れさまでした。

### 【第1回説明会の様子】

今回の説明会は、大量の資料を大岡産業が読み上げるという事にほぼ終始しました。

説明後、質疑の時間が設けられましたが、その場での回答はなく、第2回説明会で回答される事となっています。参加者の皆様からはたくさんの意見が出ました。

その内容は次ページをご覧ください。

### 【第2回説明会開催について】

コロナウィルス感染拡大の為、開催時期を見合わせている状況です。

第2回説明会では、大岡産業からの一方的な回答にならないよう事前に説明会資料を精査し、進行方法を考えたいと思います。

第1回説明会にご参加頂けなかった皆様、次回の説明会からでも是非ご参加ください。

開催日時が決定しましたら、改めてご案内させていただきます。

### 【第1回説明会資料について】

第1回説明会の資料をご覧になりたい方はお近くの役員にお声がけ下さい。

## ～参加者のご意見～

住民に説明したので、理解してもらった、終わった、と思わないでほしい。今回が説明会の始まりだと考えてほしい。  
12mの道路を学童の所に繋ぐという事は大変無謀なこと。早急に撤回してほしい。

資料の最後に東生駒4丁目からさつき台に抜けるバイパスが設けにくいという記載があったが、理解できない。学童に抜ける道は害があるので、バイパスを検討してほしい。

介護老人施設は変更と書いてあるが、これは一時的なものなのか。それとも将来ほとぼりが冷めて、やり直すということはないのか。もしないのであれば低層住宅、戸建住宅といった分類に転用してはどうか。

学童から先の道路は全てゾーン30。今でもバス通りの渋滞を避ける車が住宅地内を通る。520戸ほどの住宅が増えれば車も増えて当然。また商業施設ができれば、地域以外の人に来ることは想定できる。学童の所に道路をつなげるのは絶対にやめてほしい。

工事着工時期と完了時期を教えてください。

雨量調査は何のデータをもとに行われたのか。

この開発によって死者が出た時、ディベロッパーとしてどう感じるのか。これだけの問題があって本当に利便性があると言えるのか。

さつき台へ繋がる道は現在6mの幅員だが、それを12mにしてはどうか。

当自治会の生活の事を考えているのか。

交通量調査は行ったのか。行ったのであれば、開発後の発生交通量が既存の南自治会に与える影響をアセスメントできるのではないのか。

工事中の車両は小学校の前に出てくると思う。ダンプが走り回る時間、交通量、またどれくらいの期間続くのか教えてください。

生駒市と随分前から協議されていると思う。生駒市との協議はどの段階からスタートしたのか？またどれくらいの協議経過をふまれたのか？  
実際、都市計画法上ではどの段階で地元の説明になっているのか？

吾分地域については開発だから、おそらくもっと以前から具体的な開発内容について説明していると思う。いつ頃からどういう協議をされたのか参考までに教えてください。

生駒東小学校横への貫通道路は大岡産業として、開発上絶対に必要なのか？

168号線から入ってくるって回って出ていくという計画は出来ないのか？仮に道路が出来たとしても歩行者専用にするという事は考えられないのか？  
生駒市が街づくりとして絶対に必要な東西道路なのか？  
生駒市から指導があったのか？



都計審で説明された時点である程度資料が出来上がっているのではないのか？  
その段階で地元に対して何ら説明されない。  
事前の段階でこういう態度であれば、事業が認可され進んでいった時、苦情とかにどう対応をされていくのか不信感がある。本来、都計審の計画変更、公聴会にあたって我々がいろんな意見を出す前にこういう情報を出してもらわないと意見のしようがない。  
市の都市計画課も態度は同じ。つまり、住みよい町、生駒市にしていこうというスタンスがみじんも感じられない。この事に対してディベロッパーである大岡産業はどう考えているのか？

3月5日の公聴会で、今回関係する全ての自治会長さんは、事業者からの説明はないと口をそろえて言った。公のこういう説明会はその時点では行われていないという事です。  
それをふまえて都市計画審議会で議長は、それではだめだ。地元と協議をして、こじれるようであれば生駒市が間に入り調整して、事業を進めるようにしなさい。と結論づけた。  
また、開発の許可申請と用途地域の変更は同時にしなさいとも言われた。  
生駒市長から、そのようにする という回答を当自治会はもらっている。

「開発上は現状のルート以外方法はありません」とあるが、どういうことか？それなら協議しても無駄です。

他の自治会の方への説明はどの段階でしたのか。

開発地内の大規模商業施設には十分な駐車場が確保されるため、店舗の敷地面積を大きくしていると書いている。また商圈調査を行ったとも書いている。商圈調査はどのエリアを商圈とする調査なのか？  
この商圈から車で来るから駐車場が必要なのではないか。  
また、両側の交差点の事も書かれているが、交通量がかかり多くなるから、その想定元の、図面を書いているのではないのか。  
我々は、貫通道路が出来れば交通量が増え通学児童にとっても高齢者にとっても危ないと考えている。それについて具体的にどう考えているか？

これまでどれくらいの造成の経験があるのか。  
万が一の時の保証はあるのか。  
説明している間に申請が進んで、開発が進むという事はないのか確認したい。  
吾分地域の利便性の為の商業施設だと思うので、あえて道を抜く必要はない。  
今後警察などと協議をして最終決定すると思うが、その前に必ず自治会にデータ等の開示してほしい。

一番最後のページの2つ目の項目の最後に、「その内容は周辺自治会・住民様に策定次第ご説明」と書かれてるが、これは制度上そうになっていない。審議会でも地元の話を聞くようにと言われてる。決めてからこうですよという話ではない。その点ディベロッパーとして地元に対する姿勢も説明してほしい。

### 【自治会への意見】

まだまだ霽間気温度が上がっていない。自分の事ではないと思っている方は多数いらっしゃる。道路が貫通した場合、逃げ道とか枝道とか細い道に車がどんどん入って来るとか、環境とか、騒音とか、自動車における害などについてもっと自治会から知らせて、反対という気運を盛り上げないといけな。